FREE
2021 November

FUPPARI BOUSAI

THE NEWSLETTER OF THE SEASON
Vol.11

防災のススメ！

備えあれば憂いなし

「普段は？」

防災グッズを準備しておく
家具をしっかり固定

「被災時は？」

自宅で生活できない時は避難所へ
外に出るのが危険な時は屋内で安全確保
町内指定旗を玄関に掲げて下さい

※町内指定　黄色旗：家族安全　ピンク旗：援助が必要

■10月30日（土）吹張自主防災訓練無事終了

コロナ禍の中、吹張自主防災訓練は無事終了することができました。防災会会員ならび町内の皆様方のご協力を頂きましたことに大変感謝申し上げます。

季節の変わり目で雨を心配しておりましたが、秋晴れの天気に恵まれました。「午前10時地震による土砂災害が発生」町内全域断水になった。を想定した吹張自主防災訓練は防災会緊急連絡網を活用して隊長より（副隊長不在のため）直接指示、情報班は各班に指示し報告もなされ、LINEによる告知と指示も同時に行われ上手く伝達することができました。

●垂れ幕を掲げ第３一時避難場所を本部としました。

●日本キャンプ協会会員の講師次田吉明氏を隊長が紹介し、資料も配布され実際に使用するたくさんの道具と材料等をテーブルに広げ丁寧な説明がありました。道具を用いて着火の実演と勉強が始まりました。
災害時の技術・知識を身につけようと言うことで、「火おこし」の色々な着火の仕方を皆で体験し学ことができました。

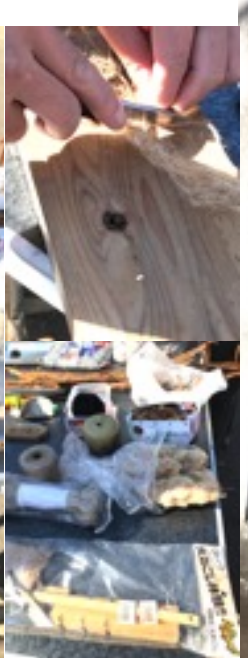
●消火班は薪による焚き火を開始。

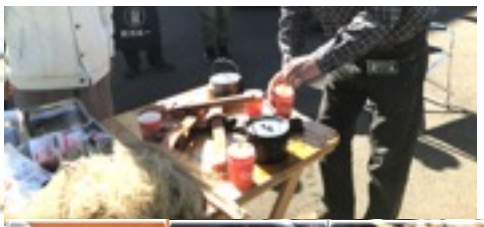
●給食給水班によるバケツにロープを付け大関より水をくんできてもらいましたが、やはりだいぶ濁っていました。防災食（わかめごはん、五目ご飯）も用意されましたが、お湯が沸くのに時間がかかり、急遽ポットを持ってきて頂き試食することが出来ました。焚き火で沸かしたポットのお湯に豆を砕いて淹れるだけの、素朴なレンメルコーヒーも下山勉氏に作って頂き、皆で美味しく頂きました。

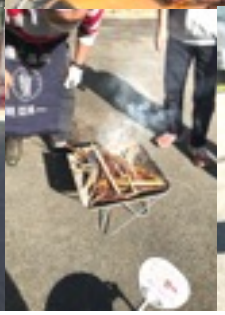
●救出救護班と避難誘導班はチェックシートにより安否確認を行いました。全68世帯　第一（不在11、黄旗18、ピンク旗１）　第二21宅中（不在９、黄旗11宅、ピンク旗１）第三17宅中（不在1、黄旗15、ピンク旗１）と、ほとんどのお宅で黄旗が掲げられ、今年も吹張町内が幸せの黄色い旗で覆われ、町内全域が安全であることが確認できました。また、模擬的に第一、二、三それぞれ３宅に前もってお願いしていた援助要請にもお答え出来、正午には訓練を無事終了する事が出来ました。自宅で黄旗、ピンク旗を掲げて頂いた町内皆様方と30名もの参加協力を頂いたこと、本当にありがとうございました。

防災訓練は繰り返し行うことが大切です。これからも10月を防災の月として吹張自主防災訓練を行って行きたいと思っております。
訓練で防災を身近に感じ、有事の際慌てずに行動できるよう、皆様方の日頃からの防災に対しての意識向上につながれば幸だと思います。

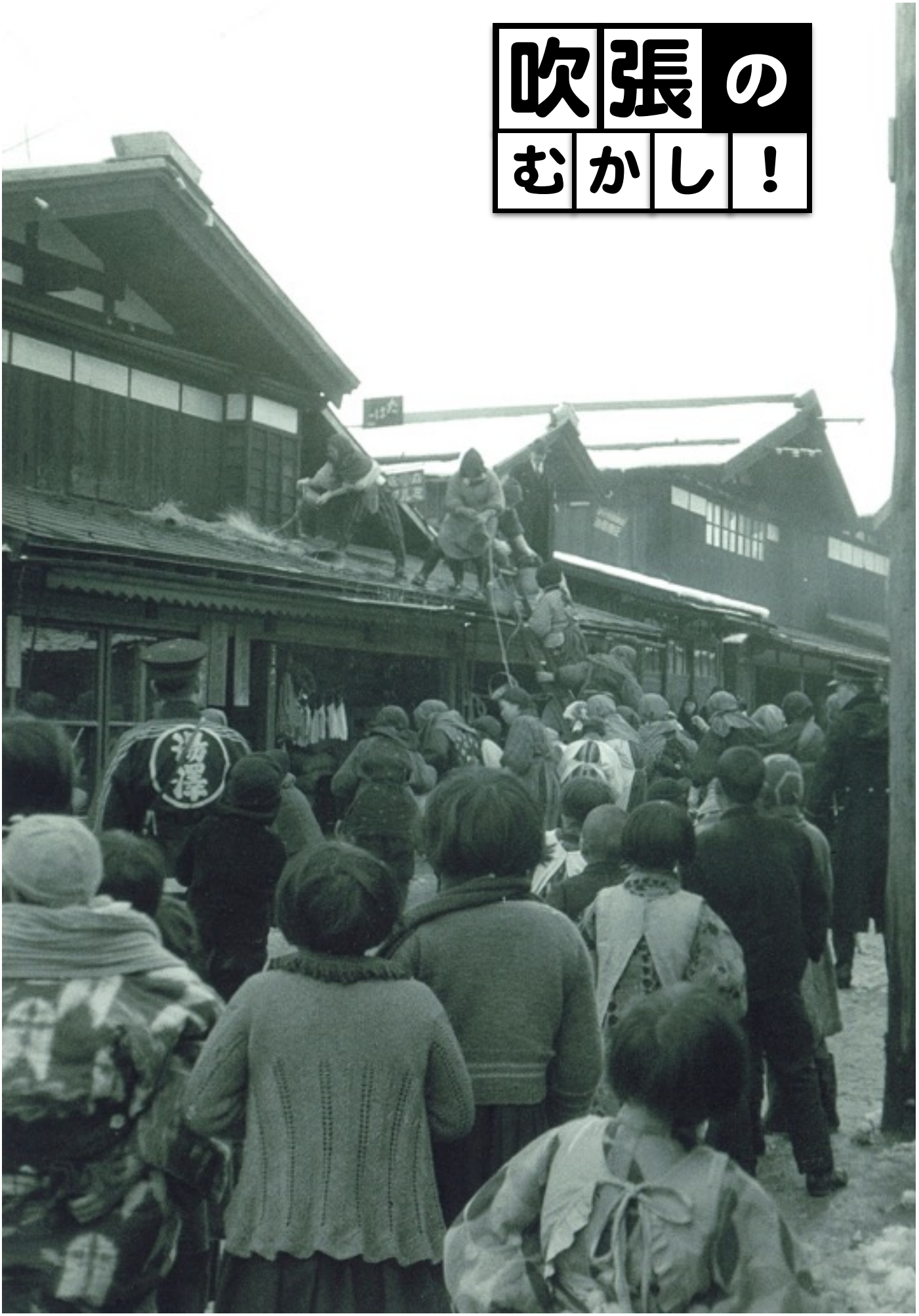
吹張町内会
LINEにて
告知
指示



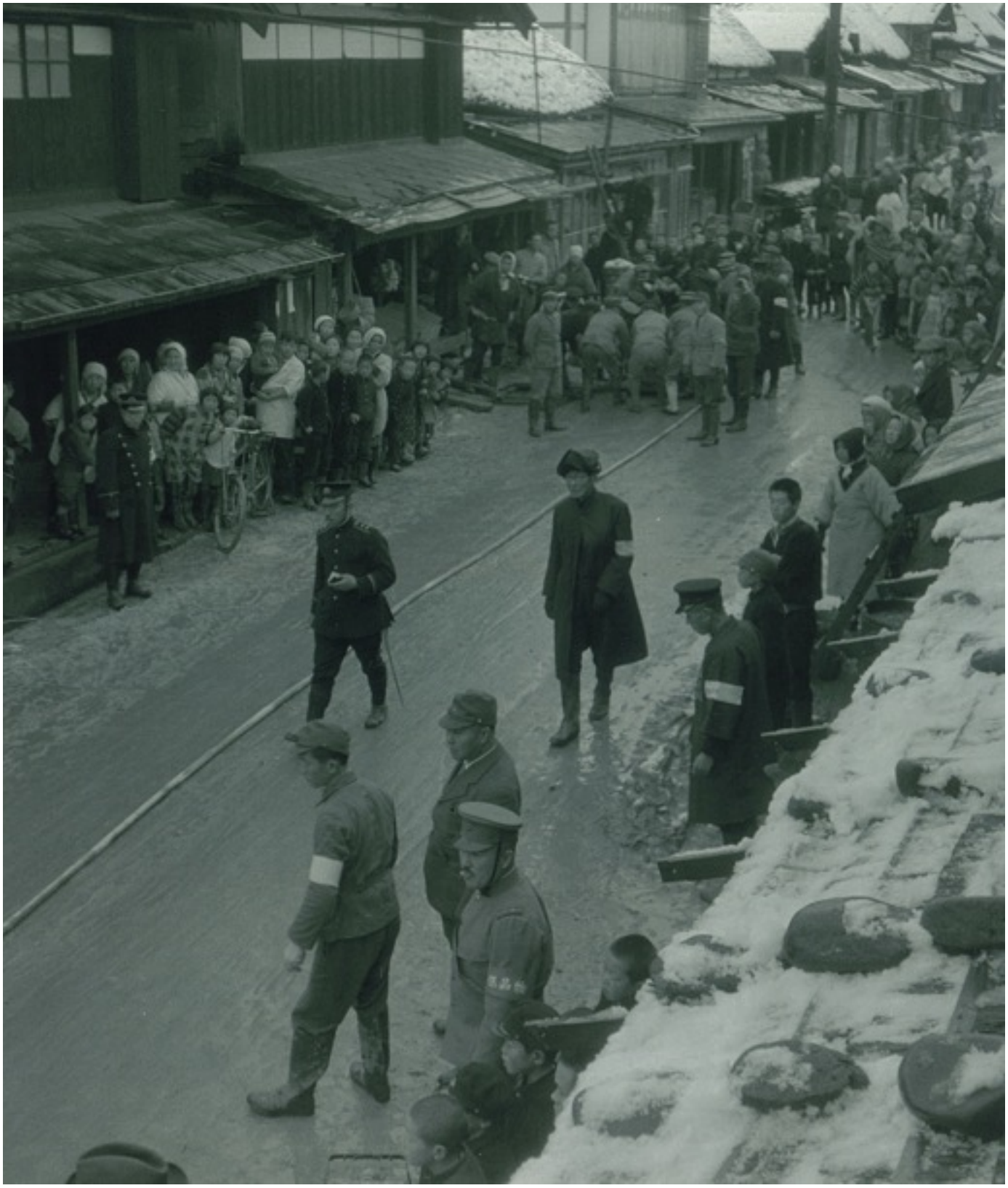




吹張のむかし！



バケツリレー訓練　　撮影：奥山　信吾



昔の吹張防災訓練　　撮影：奥山　信吾

吹張ホームページ　http://www.yuzawa.site/fuppari

■フッパリボウサイはホームページにもアップロードしています。

吹張町内での災害への備えを日頃より行うため、情報誌「Fuppari Bousai」（フッパリボウサイ）は「防災訓練」事業の開催の告知や報告等、防災の意識高揚を目的として発行いたします。
今後も皆様より広く情報を頂き、紙面を通して防災意識を高めることが出来ればと思っています。
どんな情報でも結構ですのでお気軽にお問い合わせください。

誌面は湯沢市よりの補助金で作成しています

編集企画：奥山 忠平 携帯 09058303132